

# アグリ筑西

## 2020 4月号

梅から桜の時期へと移り変わり、いよいよ春本番です。気持ちを新たに、新年度もがんばりましょう！

県西農林事務所 経営・普及部門  
(筑西地域農業改良普及センター)  
筑西地域農業改良推進協議会 発行  
Tel : 0296(24)9206 Fax : 0296(24)6979



筑西地域農業改良普及センターHPへアクセス！↑

## 下妻市果樹組合連合会が第49回日本農業賞 “大賞”を受賞しました

下妻市果樹組合連合会では、これまで「甘熟梨」を契機として、海外輸出や県オリジナル品種「恵水」の導入など積極的な攻めの農業戦略を展開してきました。これを踏まえて、JA常総ひかり、JA茨城県中央会、県西農林事務所経営・普及部門と協力して、第49回日本農業賞(集団組織の部)に挑戦しました。



審査員に対して説明する大塚会長(右)

農業賞とは・・・

NHK・JA全中および都道府県JA中央会が主催しており、経営や技術の改善に意欲的に取り組み、地域社会の発展にも貢献している集団組織を表彰するもの。

まず都道府県審査、その後は全国審査(書類審査・現地調査)を受け、現地調査では梨園での栽培状況や選果場における光センサーや輸出・貯蔵梨の取組を審査員に説明しました。その結果、会員の所得向上やナシのブランド化に結び付いた点が高く評価され、集団組織の部全93件の中から最上位賞である大賞を受賞しました。

## 筑西地域女性農業者研修会を開催

2月20日、筑西地域女性農業者研修会を開催し、筑西管内の女性農業者9名が参加しました。

研修会では古河市でお茶の栽培から製茶業、販売を行う丸太園の日本茶インストラクターを講師に、日本茶の美味しい淹れ方やフレーバーティー作りを教わりました。

「日本茶の美味しい淹れ方」では、講師に注意点を教わりながら、実際に淹れてお茶の甘味や渋味を確かめました。「フレーバーティー作り」では緑茶・ほうじ茶・和紅茶をベースに、ドライフルーツやハーブ、花、スパイス等30種類のなかから3～4種類のフレーバーを選び配合して作りました。参加者からは、「初めての体験で楽しむことができた」等の感想が聞かれ、有意義な研修会となりました。



# イネ縞葉枯病の防除について

県西地域では本年も引き続きイネ縞葉枯病の発生が懸念されます。イネ縞葉枯病の被害を軽減するために、地域が一体となって防除の取組をお願いいたします

- 育苗箱施薬剤を処理して、水稻の生育初期に飛来するヒメトビウンカを防除しましょう。
- 「あさひの夢」など、イネ縞葉枯病に抵抗性をもった品種で、発病を抑えましょう。（抵抗性品種でも、ウイルスを保毒したヒメトビウンカが拡散しないように防除を行いましょう。）
- 幼虫発生時期である6月中旬～下旬に本田防除を行いましょう。

## 若手農業者のみなさま 4Hクラブに入りませんか！

4Hクラブは、20～30代の若手農業者が中心となって組織されています。農業経営を行っていくうえで身近な課題の解決方法の検討をはじめ、消費者や他クラブとの交流など様々な活動を行っています。

管内には3つのクラブがあり、それぞれのクラブごとに活動内容は異なりますが、主な活動は以下のとおりです。

- ・ 定例会 (月1回)
- ・ プロジェクト活動 (クラブ員の代表, 及びクラブ員が協力し合い, 経営や技術についての課題について, 解決方法を検討する)
- ・ 地域イベントやPR会への参加 (どすこいペア, JA農業まつりなど)
- ・ 研修会 (クラブ間交流が可能な視察研修会など)



東京でのPR会準備をするクラブ員



農業EXPO (千葉) の見学 (リーダー研修会)

クラブ名	主な地域	
筑西4Hクラブ	下館支部	旧下館市
	関城支部	旧関城町, 下妻市
	協和支部	旧協和町
大地のめぐみ	桜川市	
ALC21	下妻市	

4Hクラブに入ること

- ・ 同世代の仲間ができる
  - ・ 情報交換ができる
- ことが大きなメリットです。詳しくは普及センターまでお問い合わせください。

## 普及員のひとりごと ～ 安藤美咲～

昨年4月に当部門に配属され、「アグリ筑西」の発行を担当してきました。初めての県西地域での1年間で、主に野菜・果樹の仕事に携わりましたが、当地域が茨城県の主要な農業地域であることを実感し、今後の普及経験の役に立つ様々な経験をすることができました。

新年度からも、農家の皆さまの所得向上、産地の更なる発展に貢献できるように精進していきますので、引き続き宜しくお願いいたします。